

(ニュース) ウズベキスタン ヤングリキラル

青年海外協力隊協力隊 体育隊員 間崎 千夏



【自己紹介】

はじめまして。2019年1月からウズベキスタンの首都タシケントで2年間活動します。現地の生活や活動について報告していきます。よろしくお願いたします。

【基本情報】

ウズベキスタンは中央アジアに位置し、1991年のソ連崩壊によって独立した国です。スタンはペルシャ語で国や地域を意味します。また、2つの国をまたがなければ海がない内陸国でも乾燥しています。公用語はウズベク語。タシケントではロシア語を話す人も多く、最近では学校やクラスがウズベク語とロシア語で分かれています。途上国といってもタシケント中心部は栄えており、生活に必要なものは何でも買うことができます。また、民族も多種多様に混在しているようで、日本人がいても全く目立ちません。そして私自身、「日本人？」

ウズベク人に顔が似ている。」とよく言われます。ウズベキスタンでは日本はとて有名です。日本人だと話すととても喜んでくれます。また、ウズベキスタンの人たちは優しいため生活しやすいです。

お世話になったホームステイ先の子どもたち



【生活編】

(食事全般)

主食はパン(ノン)です。主菜はいろいろありますが、お米が入った料理もよく食べられています。味・油が濃いため、パンがよく進みます。日本食と味は違いますが、日本人にも食べやすい味だと思います。

海外慣れしていない私でもウズベク料理はとておいしくいただけいています。どの家へ行っても「お茶飲んで」「ご飯食べて食べて(オリンオリン)」とおもてなしをしてくれます。ただ、ウズベク料理は油が濃いため、食べすぎには注意が必要です。代表的な料理パロフ(オシユ)は結婚式などのお祝い事で必ず用意されます。地域や家庭によって作り方や味が違うので、

さまざまなおパロフが楽しめます。タシケントは油多め、観光地サマルカンドでは油少なめです。

大家さんの娘 手作り サマルカンド パロフ



(交通機関全般)

タシケント中心では公共交通機関がとても発達しています。地下鉄・バスを使えばどこでも行くことができます。距離に関係なく、1回20円未満で乗ることができます。また、マルシユルトウカという乗り合いタクシーは、ルートが決まっていますが好きなところで降りることができます。タクシイも便利です。アプリもありますし、道で手を出して待っていれば、車が止まってくれるので行先と値段交渉をして乗ることができます。比較的に簡単で安価で利用することができ、大きな荷物を運ぶときは助かっています。

マルシユルトウカ



【活動編】

ウズベキスタン唯一の女性カレッジ(職業訓練高等学校)で体育の授業やクラブ活動などを担当します。授業は右に習いきれいに整列をし、挨拶するところから始まります。

授業のはじまりの様子



※文中一部括弧内ウズベク語